



電話機の削除

一連の電話機およびその他の IP テレフォニー デバイスを Cisco CallManager データベースから削除するには、ここで説明する手順を実行します。

次の 2 つの方法を使用して既存の電話機レコードを検索することができます。

- [クエリーを使用した電話機の削除 \(P.8-2\)](#)
- [カスタム ファイルを使用した電話機の削除 \(P.8-4\)](#)

クエリーを使用した電話機の削除

電話機レコードを検索するためのクエリーを作成して電話機を削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **Bulk Administration > Phones > Delete Phones > Query** の順に選択します。

Bulk Phones Delete Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 最初の Find Phone where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索基準を選択します。

- Device Name
- Description
- Directory Number
- Calling Search Space
- Device Pool
- Device Type
- Call Pickup Group
- LSC Status
- Authentication String
- Device Protocol
- Security Profile
- Unassigned DN

2 番目の Find Phone where ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索基準を選択します。

- begins with
- contains
- is exactly
- ends with
- is empty
- is not empty

ステップ 3 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



ヒント データベースに登録されているすべての電話機を検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

ステップ 4 クエリーをさらに定義する場合や、複数のフィルタを追加する場合は、Search Within Results チェックボックスをオンにし、ドロップダウン ボックスから **AND** または **OR** を選択して、ステップ 2 ～ 3 を繰り返します。

ステップ 5 Find をクリックします。

検索された電話機のリストが、次の項目別に表示されます。

- Device Name
- Description
- Device Pool
- Device Protocol
- Status
- IP Address

ステップ 6 Job Information 領域に、ジョブの説明を入力します。**ステップ 7** Run Immediately オプション ボタンをクリックして電話機レコードを即座に削除するか、Run Later をクリックして電話機レコードを後で削除します。**ステップ 8** Submit をクリックして、電話機レコードを削除するジョブを作成します。

(注) ジョブを送信する前に、表示された結果のリストを全部確認してください。

ステップ 9 Job Configuration ウィンドウで、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

**注意**

クエリー テキストボックスに情報を何も入力しないと、すべての電話機レコードが削除されます。削除は最終的な操作なので、削除したレコードは復元できません。

その他の項目

詳細については、[P.8-5 の「関連項目」](#)を参照してください。

カスタム ファイルを使用した電話機の削除

テキスト エディタを使用して、削除する電話機のカスタム ファイルを作成することができます。同一のカスタム ファイルの中に、MAC アドレスとデバイス名の両方を含めることができますが、電話番号は同じファイルに入れることはできません。複数のファイルを作成する必要があります。1 つのファイルには、デバイス名と MAC アドレスを含め、もう 1 つのファイルには電話番号を含めます。

始める前に

1. 削除する電話機について次の詳細のいずれかを記載するテキスト ファイルを作成します。
 - － デバイス名および MAC アドレス
 - － 説明
 - － 電話番号
2. テキスト ファイルで 1 行に 1 項目ずつ配置します。
3. カスタム ファイルを Cisco CallManager サーバにアップロードします。ファイルのアップロードの詳細については、[P.2-5 の「ファイルのアップロード」](#)を参照してください。

カスタム ファイルに記載されている電話機を削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **Bulk Administration > Phones > Delete Phones > Custom File** の順に選択します。

Bulk Phones Delete Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 Delete Phones where ドロップダウン リスト ボックスで、作成したカスタム ファイルのタイプを次のいずれかの基準から選択します。

- Device Name (MAC アドレスを含む)
- Directory Number
- Description

ステップ 3 カスタム ファイルのリストで、この削除用のカスタム ファイルのファイル名を選択します。

ステップ 4 **Find** をクリックします。検索基準に一致する電話機のリストが表示されます。

ステップ 5 Job Information 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 6 Run Immediately オプション ボタンをクリックして電話機レコードを即座に削除するか、Run Later をクリックして電話機レコードを後で削除します。

ステップ 7 **Submit** をクリックして、電話機レコードを削除するジョブを作成します。

ステップ 8 Job Configuration ウィンドウで、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.8-5](#) の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [クエリーを使用した電話機の削除 \(P.8-2\)](#)
- [カスタム ファイルを使用した電話機の削除 \(P.8-4\)](#)

